

HU-ACE NEWS LETTER

Advanced Core for Energetics, Hiroshima University

Vol. 43
2020.7

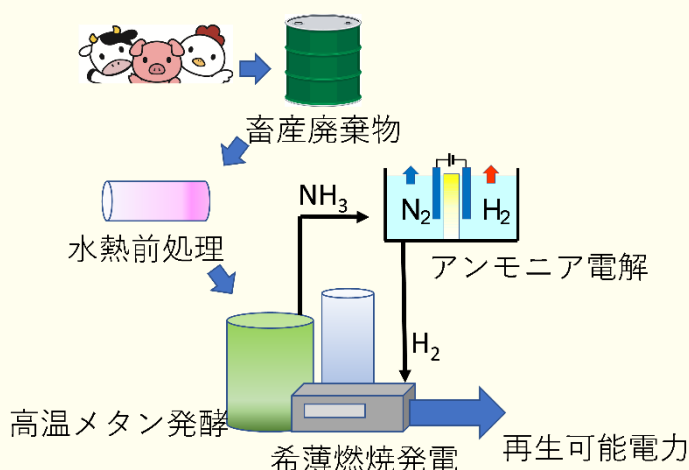
研究拠点の動き

- 2020年 7月1日 知を鍛える-広大名講義 100選-に中島田教授の講義が選ばれました。
- 2020年 7月13日 第86回広島大学バイオマスイブニングセミナーを共催しました。
- 2020年 7月21日 第47回拠点運営会議（拡大）を開催しました。

環境省事業が採択になりました

拠点のメンバーはエネルギー関連の幅広い分野をカバーしています。それぞれが得意な知見を生かして検討を行うことにより、より実効的な研究開発を推進することができます。今回、バイオマスの熱化学的変換、生物化学的変換、電気化学、燃焼工学の4つの分野の研究者が共同して、家畜排泄物を有効利用するシステムを(独)環境再生保全機構の環境研究総合推進費に提案、採択をいただきました。

現在、家畜排泄物の適正処理技術が求められています。主要な利用技術の一つはメタン発酵ですが、メタン発酵の前に水熱前処理で窒素分をアンモニアに変換、これを電気分解して水素を得、メタン発酵で得られた可燃ガスと混合することで燃焼特性を改善します。メタン発酵におけるアンモニア阻害の低減、プロセスのエネルギー効率の改善を実現する新規技術を拠点内異分野連携で進めていきます。



環境省に提案したプロセス



[編集・発行]
広島大学 エネルギー超高度利用研究拠点

研究相談、共同研究など大歓迎です!

〒739-8511 広島県東広島市鏡山1-3-2
広島大学学術・社会連携室 URA部門内 HU-ACE拠点事務
e-mail: hu-ace-info@ml.hiroshima-u.ac.jp, tel:082-424-4425
拠点ホームページ: <http://home.hiroshima-u.ac.jp/hu-ace>

研究拠点関係者紹介

島原 留美子

リサーチ・アドミニストレーター
(URA)

広島大学 学術・社会連携室 学術・社会連携部 URA部門

研究分野: 学術研究

研究キーワード: 研究支援



研究概要

ご挨拶

2020年6月から広島大学 学術・社会連携室にリサーチ・アドミニストレーター(URA)として着任し、エネルギー超高度利用研究拠点の担当となりました。拠点の皆様の研究を支援し、研究の発展に少しでも寄与できればと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

現在の取り組み

広島大学のURA部門では、研究戦略策定および外部資金獲得などのプレアワードを中心に業務を行っています。現在取り組んでいる業務内容の一部を以下に記載します。

- ・研究拠点の支援(研究シーズの把握・発掘および発信支援)
- ・外部資金獲得支援(外部資金情報収集・提供、申請書のブラッシュアップ、セミナー等の企画・運営)
- ・研究戦略推進支援(研究力の調査・分析、研究戦略策定)

バックグラウンド

広島県出身で広島大学薬学部に入學しました。大学時代は有機化学を専攻し、特に、キラルカルバニオンの発生と捕捉およびキラル有機分子触媒を用いた不斉合成反応について研究していました。卒業後は約7年間、製薬会社で医薬品候補化合物の探索合成研究(抗がん剤、抗菌剤)に携わっていました。抗がん剤に関する研究においては、医薬品候補化合物を創出し、特許出願することができました。その中で、導出活動時の紹介資料の作成や特許出願時の明細書等の作成を経験することができました。この度、母校である広島大学のURAとして着任できたことを非常に嬉しく思います。これまで培ってきた経験を活かすとともに、足りない知識について勉強していくことで、皆様の研究をサポートできればと思っています。

経歴

■ 経歴

- 2011年 広島大学薬学部薬科学科 卒業
- 2013年 広島大学大学院 卒業(修士/薬科学)
- 2013年 湧永製薬株式会社 創薬研究所 合成研究室
- 2020年 広島大学URA

■ 特許(出願中)

WO2018/174266

■ 論文

- Org. Biomol. Chem.* 2011, 9, 3033-3040
- Eur. J. Org. Chem.* 2018, 30, 4128-4134

■ 趣味

合気道、テニス、バレー、バイク、料理